

◆令和6年度 宇部市SDGs 私たちの未来共創補助金 補助対象事業者

※申請16団体のうち、以下の11団体を採択（並びは申請順）

令和6年5月31日

区分	団体名	事業名	事業概要	申請区分	交付決定額 (円)
継続	山口県産農産品からつくる新医薬品 -山口から世界へ-	山口県産農産品からつくる新医薬品 -山口から世界へ-	安価で安定的に生産できる山口県農産品の中から、医薬品の候補になるような、人の健康に有用な有効成分の抽出と検証を行うことで、SDGs達成につながる創薬開発を目指す。	学生	200,000
継続	熱帯植物友の会	マカダミアナッツの宇部地区での露地栽培実証実験	熱帯果樹である「マカデミアナッツ」の市内での露地栽培の検証実験のなかで、越冬の次のステップとして開花・結実に向けての検証を行うことにより、荒廃地・休耕田での栽培に繋げて、地域の活性化を目指す。	一般	190,000
新規	宇部コンコン実行委員会	宇部コンコン	宇部市在住の若者を対象に、市の成立に関わる宇部の偉人たちのエピソードを学び、コンテンツ化するコンテストを開催することにより、シチズンプライドや地元貢献する人材を育成	一般	200,000
新規	宇部高等学校 2年理数探究 地歴公民C班	みんなでまなぼうさい	小学生、中学生、未就学児童、成人、外国人等、様々な対象者に応じた防災イベント開催を通じて、地域のコミュニティづくりを推進	学生	200,000
新規	いちご会 一期一会	コーヒー殻商品化プロジェクト (実証実験)	宇部市内のコーヒー販売所（コンビニ・喫茶店等）及び各家庭の廃棄コーヒー殻を再利用するための実証実験を通じた「資源再利用の意識の醸成」と「循環型社会の推進」	一般	190,000
継続	小野観光推進協議会 文化伝承部会	SDGsを実践する日本独自の紙漉き技術、流れ漉き技術、流漉き法の復興 (大型和紙の製作)	宇部市内小学生、中学生、市民を対象に小野和紙づくり・紙漉き体験などを通じて歴史や伝統文化、技術の伝承を行い、持続可能な社会の構築を目指す。	一般	50,000

継続	量り売り専門店F	食品ロスとプラごみ削減のための継続的な取り組み	食品ロスやプラごみ削減のため、新たに世界の食品ロス対策や削減のための料理教室などのワークショップの開催により、「ばら売り・量り売りマルシェ」の更なる拡大と充実を図る。	一般	190,000
新規	山口県漁業協同組合 宇部統括支店青壮年部	カキ試験養殖事業	地域の水産業の維持・拡充を目指すため、比較的容易に実施できる簡易型カキ養殖「シングルシード生産方式」を採用した試験養殖に取り組むことで「豊かな海」を再生し、地元業業に「経済・社会・環境の好循環」を生み出す。	一般	200,000
新規	宇部高専 地域教育「SDGsグループ」	若者の多様な視点と行動で 宇部市の未来を築くSDGs事業	地域教育として、以下の3つのプログラムを実施することにより、SDGs人財の育成に貢献。 ①誰でもわかるピクトグラムの普及 ②子供に多様な学びの経験 ③健康を意識した食の普及	学生	180,000
新規	宇部高専 自主活動グループ E-Project	小中学生向けの電気工学に関する 出前授業 および SDGs 啓発活動	SDGs の各目標と電気工学がどのように関わっているかを(女子)高専生の視点から学ぶことにより、SDGs を意識した電気系技術者人材を幼少期から育成することにより、持続可能なまちづくりを推進	学生	200,000
新規	宇部高専E-project (マイクロプラスチック 処理班)	マイクロプラスチック浄化と環境 教育 ：自作ウミガメロボットの活用	砂浜のマイクロプラスチックを除去するために、自作のウミガメロボットを活用した、宇部市を含む県西部の砂浜の浄化や、宇部市内で小中学生を対象とした環境教育講座の実施を通じて、本市のSDGsを推進する。	学生	200,000